

多言語多文化研究に向けた複合型派遣プログラム
派遣先機関等利用マニュアル

2012年 10月 26日

派遣者氏名（専門分野）	藤田 智子	（	社会学	）
-------------	-------	---	-----	---

派遣期間	2012年 7月 25日	～	2012年 9月 26日
------	--------------	---	--------------

派遣研究機関

国	都市	訪問機関
オーストラリア	メルボルン	メルボルン大学図書館（パークヴィル・キャンパス）

利用マニュアル（利用申請に必要な書類、手続き、リサーチ方法を記入）

図書館訪問

メルボルン大学パークヴィル・キャンパスは、メルボルンCBDの北に位置し、CBDからは、Swanston通りを通る大学行きのトラムを利用するのが便利であるが、徒歩で行くことも十分に可能である（ヴィクトリア州の公共交通機関を使用するには、Metcardかmykiを購入する。ただし、州は支払いシステムのMetcardからmykiへの移行を進めており、2012年12月29日以降はmykiのみ利用可能となる）。図書館は、基本的には分野ごと・学部ごとに分かれている。人文・社会科学分野の蔵書・雑誌の多くはBaillieu Libraryにある。各図書館の場所は、ホームページの地図を参考にする。

- ◆ <http://maps.unimelb.edu.au/parkville/libraries/>（2012年10月22日閲覧、以下同じ）

開館時間は、各図書館によって異なり、テスト期間中などは時間を延長して開館することもあるので、下記サイトを閲覧してから訪問すること。

- ◆ <http://library.unimelb.edu.au/hours>

資料の閲覧

基本的に開架式図書館であり、入館および資料の閲覧は外部者でも可能であるが、資料の貸出は大学に所属する者および図書館のメンバーシップを有する者のみに限られる。図書館所蔵の図書・雑誌は、ホームページの蔵書目録から検索可能である。検索したうえで、所蔵図書館に行き閲覧する。

- ◆ <http://cat.lib.unimelb.edu.au/>

新聞や雑誌のマイクロフィルムやその他のマイクロフィッシュは、Baillieu Libraryの地下1階に所蔵されている。専用の機械で閲覧するが、USBメモリを持っていれば、必要な資料はスキャンしてデータとして保存することができる。

資料の複写

資料は、閲覧者自らコピー機で複写することが可能である。複写の方法であるが、学生カードにはコピーカードの機能がついているため、学生カードを有するものはそれを利用するが、学生カードを有していない者でも、Baillieu Library地下のフォトコピーセンターなどで、入金用の機械からコピーカードを購入することが可能である（\$2）。その同じ機械で、カードに入金する。コピー機および入金用の機械の配置場所は、以下のサイトから調べることができる。

- ◆ http://www.studentit.unimelb.edu.au/printingandscanning/equipment_locations.html

複写料金は、白黒コピーがA4片面12c、A4両面19c、A3片面24c、A3両面46cである。

- ◆ <http://www.studentit.unimelb.edu.au/printingandscanning/costs.html>